

## 「飲酒運転根絶」チラシ・ポスターを沖縄県警に寄贈

～県警と連携し飲酒運転根絶を目指す～

日本損害保険協会沖縄支部(委員長:松川 貢大・大同火災海上保険株式会社、常務取締役)では、沖縄県警察本部と協力して、沖縄県出身の女性ユニット「いーどうし」さんを起用した「飲酒運転根絶」チラシ64,000枚とポスター525枚を作成し、そのうちチラシ40,000枚とポスター200枚を6月30日(金)に同本部に寄贈しました。

当支部から県警への寄贈は、チラシは2013年(11年目)から、ポスターは2019年(5年目)から毎年行っています。

当日は、松川委員長から、「沖縄県警や県、事業者等が連携し、飲酒運転根絶に向けた取組を継続して行っており、県民意識も着実に変わってきているが、沖縄県の昨年の飲酒運転事故率は2.05%と、全国平均0.82%の約2.5倍と高く、2年連続全国ワースト1位になってしまった。継続した呼びかけが必要であることから、飲酒運転根絶に向けて県民に広く訴えていくため本チラシやポスターを活用いただきたい。」と申し入れました。

沖縄県警の安里 準 交通部長からは、当支部から県警へのチラシ・ポスターの長年の寄贈に対しての謝意と「各警察署にチラシとポスターを配布し、夏の交通安全県民運動をはじめとする各種イベントや教育現場等で活用し、啓発活動に役立てたい。」との発言がありました。

作成したチラシは沖縄県警に寄贈したほか、損保各社や沖縄県交通安全協会などにも配布しています。当支部では、今後も行政や関係団体と連携を強化して飲酒運転根絶に向け啓発活動を推進していきます。



沖縄県警安里交通部長へポスターを寄贈する松川委員長(左)



飲酒運転根絶チラシ

以上

飲酒運転は犯罪です!

# STOP!

ゆるさない!!  
させない!!  
しない!!

2022年中  
沖縄県内では  
飲酒運転で

**1,025**件  
を検挙。

いーどうし

# 飲酒運転

